

世田谷区立東深沢小学校

正しく怖がる
インターネット
～事例に学ぶ情報モラル～


【2017年12月9日】

Gree株式会社







A photograph of a building entrance. The building has a light-colored, textured facade. The entrance features a brown door with horizontal silver-colored stripes and a silver handle. A white sign is mounted on the door. To the left of the door is a glass panel. The entrance is framed by a concrete overhang. A small red fire alarm pull station is visible on the wall to the right of the door. The scene is surrounded by green and yellow foliage, suggesting an outdoor setting.

カンニング成功♪
オール100点かもね

平成 29 年度 第 3 回家庭教育学級

◆アンケート結果、反省・改善点◆

日時	平成 29 年 12 月 9 日 (土) 10:00~11:45
テーマ	「正しく怖がるインターネット」～事例に学ぶ情報モラル～
講師	グリー株式会社安心安全チームマネージャー 小木曾健様
参加人数	57名 (来賓7名、受講者50名) 欠席6名
託児	なし (ただし、当日参加連絡をいただいた方につき子連れ参加OKとした (3家族程度)。)
内容	10:00 文化厚生委員長、草開校長先生、挨拶 来賓の方ご紹介 10:10 小木曾様による講演 (プロジェクター使用) 11:25 質疑応答 11:35 世田谷区教育委員会社会学習指導員藤本様 挨拶 PTA 会長 挨拶 11:45 講演終了

◆アンケート結果 (回答数 23 件)

<講演の感想>

- ・ とても具体的で参考になった
- ・ 「インターネットはすべて玄関の外」という事を家庭でも話題にしたい。
- ・ お話が上手で引き込まれ、時間があっという間だった。
- ・ 難しい話かと思いきや、わかりやすくおもしろかった。
- ・ 将来子どもに伝えなければならない人生について考えさせられた。
- ・ 子どもの写真を安易に送るのをやめようと思った。
- ・ ぜひ子どもにも聞いてもらいたい講演だと思った。
- ・ 炎上後の人生なんて気にしたことなかったけど、とても怖いと思った。
- ・ 本質が大事はすべてに当てはまることを再認識できた。
- ・ 「インターネットはすべて玄関の外」を広めたい。
- ・ ネットのスピードと広がりインパクトが大きかった。
- ・ 自分もスマホをなくした時、情報が漏れるのではと夜も眠れなかった事を思い出した。
- ・ 最後の写真がわかりやすかった。
- ・ 猪瀬都知事のお話がドキドキした。
- ・ 結局人として正しいこととそうでないこと、道徳的なことはいきつく。
- ・ 女の子を持つ親として個人情報漏洩防止が重要と改めて感じた。
- ・ 今後もうまくつきあって行きたい。
- ・ ただ危険、だけでなく楽しく聞くことができた。
- ・ 横文字になるだけで最近のこのように感じがちだけど、本質を理解すれば筋道は見えてくると思っ

た。

- ・ 怖がるのではなく、何が怖いのかを知っておくことが大切。
- ・ 想像力というのは生きていく上で、どんな場面でも必要だと感じた。
- ・ 聞き取りやすく、内容もなるほどと思うことが多かった。
- ・ 小4の子どもがすでにスマホを使っているので、危険と大丈夫の境目を教えたい。
- ・ SNS は便利だけど使い方によって人生まで変えてしまう怖さがあると一人一人がよく考えなければいけない。
- ・ 中1の子どもが実際 LINE のなりすまし、乗っ取り、拡散など怖さを知らずにやってしまい、それが犯罪だと自覚させるためにもこの講演が重要だと思った。
- ・ 実例に沿ったお話で子どもの指導に役立ちます。

<運営への意見>

- ・ 来賓を出迎える人がおらず、どこに行けばいいか困っていた。
- ・ 受付で名前を書いたり、時間がかかった。
- ・ 申込書が2回配られた意味がわからない。
- ・ 正面を奥にした方がよかったのでは。
- ・ マイクがあった方がよかった。

◆反省点及び今後の改善点

- ・ 【事前準備 人数把握】参加の返事を出したにもかかわらず、申込書の回収ができていない人が多かった。
→この原因はまったく不明で、対処方法もわからず。子ども提出し忘れ？担任の先生が文化厚生の棚に入れ忘れ？棚に入ったあとに紛失？
- ・ 【事前準備 会場設営】予定人数より多くの人が集まり（事前に把握していた人数（17名）と実際に参加いただいた人数（57名）の乖離が大きい）、会場設営が狭くなってしまった。
→人数が少ない前提で、会場が閑散として見えないようあえて机を配置していたが、そのために会場が狭くなってしまった。結果論だが、机はいらなかった。
- ・ 【託児、当日参加】当日朝学校に連絡があり、当日でも参加できるかという問い合わせがあった。その中には託児可能かという問い合わせもあったので、子連れてきてもらって構わないと副校長先生に回答していただいた。
→今回のセミナーは、もともと子連れで参加いただいても特段問題がない内容だったので、「託児を受け付ける」という設定よりは、「子連れで参加していただいてもOK！」というアナウンスにした方が、よかったのかもしれない。
→当日参加の点について。事前申し込みを原則としつつ、直前にならないと都合がわからない方は、（会場の収容人数が許す限り）当日参加OKと予めご案内に記載してもいいのかもしれない。
- ・ 【当日受付】来賓のお迎えがスムーズにできなかった。
→一般受付とは別に来賓出迎え担当を最低一人配置し、下駄箱からご案内するようにする。

- ・ 【当日受付】受講者リストを事前にプリントアウトしておらず、さらに事前把握していた人数より大幅に参加者が多かったことにより、手間取ってしまった（開始時間が6分遅れた）。
→用意すべき書類などは前日までに準備する。受講者、来賓者のリストは事前にチーム内で共有しておく。受付テーブルを大きいものにする。
- ・ 【講演時の注意事項】講演を録音している人がいた可能性がある（事実関係確認は困難）ため、その録音が今後ネットなどにアップされるおそれがある。
→講演が始まる前、携帯電話の電源を切る等のアナウンスする際に、講演内容の録音・撮影、及びそれらをネット上に上げることは禁止という注意事項を全体に伝えるようにする。

以上